

平成 24年 2月 13日

報道機関関係者各位

学校法人東京農業大学広報部

東京農大「食と農」の博物館『生き物に聞く』～進化生物学研究所の今日～  
**秘蝶「ブータンシボリアゲハ」 日本初公開**

昨年8月、日本蝶類学会の調査隊(隊長:原田基弘日本蝶類学会理事、進化生物学研究所主任研究員を含めた6名)がブータン東部で、約78年ぶりにブータンシボリアゲハを再発見しました。この標本を2月17日～3月25日の間、東京農大「食と農」の博物館で展示します。

ブータンシボリアゲハは、1933年にイギリス人により発見採取されて以来、78年間確認されず「秘蝶」とされてきました。シボリアゲハの近縁種の中では最も大きく、「ヒマラヤの貴婦人」とも呼ばれています。

今回、日本蝶類学会の調査団は2個体の標本を採集し、昨年秋に来日されたワンチュックブータン国王から、日本とブータン友好の証として日本に寄贈されました。そのうちの1個体をその近縁のシボリアゲハ、ウンナンシボリアゲハ、ギフチョウなどの標本とともに公開し、調査時に得られた生息環境等の資料も紹介します。

尚、もう1個体を東京大学総合研究博物館にて2月17日～24日の間に同時公開します。

財団法人進化生物学研究所は、東京農業大学育種学研究所を前身として1974年に、東京農業大学名誉教授の故近藤典生博士が創設しました。同研究所は、東京農業大学と連携し、進化に関する調査・研究を行い、学術と文化の発展のために活動しています。

**【概要】**

東京農業大学「食と農」の博物館(世田谷区上用賀 2-4-28)

『生き物に聞く』～進化生物学研究所の今日～ コーナーにて展示

展示期間:平成24年2月17日～3月11日

開館時間:10:00～16:30(12月～3月)

入館無料・月曜休館(月末火曜日・他大学の定める日が休館です。)



翅を休めるブータンシボリアゲハ  
(2011.8.18 Trashiyantse Valley)

## ●この件に関するお問い合わせ●

学校法人東京農業大学広報部 廣谷(ひろたに) 神本(かみもと)  
〒156-8502 世田谷区桜丘 1-1-1 TEL03-5477-2300/Fax03-5477-2643  
(財)進化生物学研究所 山口  
TEL/FAX 03-3425-2554 東京都世田谷区上用賀 2-4-28